

令和4年度 地域連携・社会貢献事業実施一覧【人文学部】

	事業名	代表者名(所属) 実施主体・連携機関等	事業の概要	対象者・参加人数	実施日	場所
1	人文学部公開授業 『上方落語論』 桂文我客員教授による 「上方落語論」	主催：相愛大学人文学部	桂文我客員教授による公開授業。 新出の資料と講師ならではの知識を駆使して上方落語の歴史についての授業を展開した。	定員50名にて実施	4月13日他 (水曜日・全13回)	相愛大学南港学舎 3-460教室
2	人文学部公開授業 『宗教心理学』 名越康文客員教授による 「宗教心理学」—人格分類法との相関を軸に、探究します—	主催：相愛大学人文学部	精神科医である名越康文客員教授の公開授業。 コーディネーターとして釈徹宗学長が解説を行った。	定員45名にして実施	4月22日他 (金曜日・全11回)	相愛大学本町学舎 C601教室(4~7月) 相愛大学南港学舎 3-460教室(9~2月)
3	人文学部公開授業 『仏教文化講読1』 宮崎哲弥客員教授による 「現代人のための仏教」—今を生きるためにはどんな教えが必要か—	主催：相愛大学人文学部	評論家でもある、宮崎哲弥客員教授の公開授業。 釈徹宗学長や井上陽准教授との「仏教教理問答」も行った。	定員40名にて実施	4月23日他 (土曜日・全11回)	相愛大学本町学舎 アンサンブルスタジオ C601教室
4	人文学部公開講座 「人文学を楽しむ Part5」	主催：相愛大学人文学部 後援：相愛大学総合研究センター	今年度のテーマは「人文学を楽しむ Part5」とし、 それぞれの専門領域の講師が全5回にわたって講義を展開した。 6/4「地域企業の連携と新産業創出」下畑浩二(准教授) 7/9「鎌倉時代の和歌と住吉」阿尾あすか(准教授) 9/17「隋王朝の歴史と遣隋使」中村圭爾(教授) 11/26「戦後史再考」長谷川精一(教授) 2/4「『涅槃経』を読む：ブッダ最期の物語」井上陽(准教授)	定員30名にて実施	6月4日他 (土曜日・全5回)	相愛大学南港学舎 クマルーム
5	人文学部特別授業 笑い飯 哲夫客員教授による 「たのしい仏教講座」	主催：相愛大学人文学部	笑い飯哲夫客員教授が「たのしい仏教」というテーマで、独自の視点から仏教の講義を実施した。	定員30名にて実施	7月13日(水)	相愛大学南港学舎 クマルーム
6	人文学部公開授業 『大阪文化特殊講義』 「落語の人間学」	主催：相愛大学人文学部	桂春團治客員教授と釈徹宗学長による公開授業。学術的な講義と伝統芸能の実演、講師による解説と聴講者との応答からなる組み合わせスタイルで進行した。 ゲスト：直林不退・沢村さくら 他多数	定員60名にて実施	9月15日他 (木曜日・全15回 うち1回は相愛寄席として実施)	相愛大学南港学舎 3-460教室

	事業名	代表者名(所属) 実施主体・連携機関等	事業の概要	対象者・参加人数	実施日	場所
7	第13回相愛寄席 「詐欺・掏摸・泥棒(サギ・スリ・ドロボー)」	主催: 相愛大学 後援: 住之江区役所 中央区役所	例年、桂春團治客員教授、その他の落語家等との連携によって、『大阪文化特殊講義』を開講しており、その授業の一環として「相愛寄席」を開催している。 出演者: 桂春團治・笑福亭松喬・桂雀五郎・露の新幸・桂咲之輔 他	定員250名にて実施	10月22日(土)	相愛大学 南港ホール
8	人文学部特別授業 宮崎哲弥客員教授・ 笑い飯哲夫客員教授・ 釈徹宗学長 「徹宗・哲弥・哲夫三人による三ツツ人の仏教問答」	主催: 相愛大学人文学部	釈徹宗学長が宮崎哲弥客員教授・笑い飯哲夫客員教授と問答する形式で、仏教についての授業を行った。	定員60名にて実施	12月14日(水)	相愛大学南港学舎 3-460教室